

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	障害の理解 I	担当者名	芳賀 砂智子
授業の概要	障害のある人の心理や身体機能、社会的側面に関する基礎的な知識を学ぶ。障害の概念や、障害の特性に応じた制度の基礎的な知識を理解する。障害のある人のライフステージや障害の特性を踏まえ、機能の変化が生活に及ぼす影響を理解し、QOLを高める支援について学ぶ。				
科目の到達目標	①障害のある人の生活を支援するという観点から、障害の基礎的理解に努める。 ②障害の医学的側面の知識について理解する。 ③障害のある人の生活と障害の特性に応じた支援を理解する。				
DPの観点	⑤社会性(30%) ⑥専門知識・技能(40%) ⑨主体性(30%)				
授業時間外学修 (予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ30分程度行うことが望ましい。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を附してもらい、授業終わりまたは次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	15回の授業終了後に行う期末試験の成績と、授業中の学習意欲及び学習態度を単位認定要件とする。				
評価の方法・割合 (%)	期末試験(60%)、勉学意欲及び学習態度(20%)、小テスト・提出物(20%)				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業概要、障害の種類や全体像	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
2			視覚障害	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
3			内部障害①(心臓、呼吸器、腎臓、HIV)	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
4			内部障害②(膀胱・直腸、小腸、肝臓)	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
5			肢体不自由(運動機能障害)	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
6			視覚障害	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
7			【外部講師】障害のある人の生活を知る	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
8			重複障害	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
9			重症心身障害	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
10			知的障害	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
11			精神障害	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
12			高次脳機能障害	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
13			発達障害	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
14			難病	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
15			これまで学習した内容を整理する。	⑤⑥⑨	コミュニケーションカード
期末試験			これまで学習した内容の振り返りを行う。		

使用テキスト	『最新・介護福祉士養成講座』第14巻「障害の理解 第2版」中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	『知的障害のことがよくわかる本』講談社 有馬正高監修
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--